

## 新成人感謝の言葉

本日、成人の儀式である成人祭を無事迎えることができました。

私たちは一糸まとわぬ姿で生を受けてから、これまで多くの方々に支えられ励まされながら歩んできました。

20歳を迎えるまで、いろいろな岐路がありました。そのたびに支えてくれた両親をはじめ、先生、友人や地域の皆様のお力添えにより、これまで歩んでこれたことを感謝しております。

これからは、今まで導いて頂いた方々にお礼をする番です。

その為には、今日から社会の一員として、自分で考え、責任ある行動をとることがお礼をするということだと私は考えます。責任ある行動とはなんでしょう。それは地域社会の役に立つ、あるいは子供たちのお手本になる行動をとることではないでしょうか。

言葉では簡単ですが、なかなか難しい事だと思います。時には立ち止まり悩むこともあると思いますが、人生の先輩たちがされてきたことをお手本に、さまざまなことを学び体験し、経験を活かして努力していきたいと思います。

また、去年は、私たちの人生の中でも経験したことがない、大きな災害が東日本を襲いました。本来なら、私たちと同じように、夢や希望を抱いて今日この日を迎えるはずだった、同じ年の方々もいたことだと思います。若くして、夢や希望を叶えることができなくなった同世代の人たちの分まで、強い信念と気持ちを持って夢や希望を叶えていきたいと思っています。

新成人の皆様も一緒に頑張りましょう。

平成24年1月8日

九州国際大学 2年 武藤 大樹